

# 産業消防常任委員会会議記録

日 時 令和5年8月10日(木曜日)

午前10時 0分 開議

場 所 水戸市議会 第4委員会室

午前10時 9分 散会

付託事件

(1) 所管事務調査

1 本日の会議に付した事件

(1) 報告事項

① 「救急の日」及び「救急医療週間」について (救急課)

(2) その他

2 出席委員(7名)

委員長	鈴木宣子君	副委員長	渡辺欽也君
委員	細谷智宏君	委員	森智世子君
委員	田尻由紀子君	委員	小泉康二君
委員	安藏栄君		

3 欠席委員(なし)

4 委員外議員出席者(なし)

5 説明のため出席した者の職、氏名

副市長	田尻充君		
産業経済部長	長谷川昌人君	産業経済部 参事兼 観光課長	小林一仁君
商工課長	楢崎芳明君	農政課長	後藤俊之君
農業環境整備 課長	三村隆君	農産振興課長	永盛光郎君
公設地方 卸売市場長	栗原千尋君		
消防局長	大内康弘君	消防次長	大信成人君
消防局参事	箕輪重美君	消防局参事兼 消防総務課長	小林良導君
北消防署長	猿田純夫君	南消防署長	河原井豊君
火災予防課長	荘司智裕君	消防救助課長	高畠和巳君
救急課長	栗原政人君		

農業委員会 吉川正浩君  
事務局 長

農業委員会 久米茂君  
事務局 次長

6 事務局職員出席者

書記 大内しおり君

書記 久野琢郎君

午前10時 0分 開議

○鈴木委員長 おはようございます。

定足数に達しておりますので、ただいまから産業消防委員会を開会いたします。

それでは、これより議事に入ります。

初めに、報告事項の説明を行います。

「救急の日」及び「救急医療週間」について、執行部より説明願います。

栗原救急課長。

○栗原救急課長 それでは、「救急の日」及び「救急医療週間」について、救急課提出の資料に基づき御説明いたします。

1の目的でございますが、「救急の日」及び「救急医療週間」を通して、救急医療及び救急業務に対する市民の方々の正しい理解と認識を深めていただき、かつ救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的としております。

次の2の期日及び期間でございますが、「救急の日」が令和5年9月9日土曜日、「救急医療週間」につきましては、令和5年9月3日日曜日から9月9日土曜日までの1週間でございます。

次に、3の実施項目につきましては、(1)から(4)のとおりとなっております。

4の実施内容でございますが、1つ目は、8月30日水曜日午後3時から、救急医療関係者の感謝状贈呈式を水戸芸術館会議場において、令和元年に実施して以来、実に4年ぶりの開催となっております。

救急医療の発展に貢献された医師2名、水府病院の田枝督教病院長、もう一人が誠潤会水戸病院の土田博光院長でございます。

さらに救急医療に貢献された医療従事者等医師、看護師、レントゲン技師、薬剤師、事務員など約50名の方々を表彰いたします。

出席者につきましては、水戸市長、水戸市議会議長、水戸市医師会長、城里町長の出席を予定してございます。

2つ目は、9月2日土曜日午前9時半から普通救命講習会を内原市民センターにおいて、AEDの使用方法や心肺蘇生法を水戸地区救急普及協会と連携して実施を予定しております。

3つ目は、9月4日月曜日から9月8日金曜日までの間に、患者等搬送事業者、いわゆる民間救急の事業者に認定マークや資器材が適正に配備されているのかの点検、指導を、各事業所において実施予定でございます。

4つ目は、9月8日金曜日、「救急の日」に伴う街頭広報でございます。

午前7時半から水戸駅南口ペDESTリアンデッキにおきまして、救急隊員、水戸地区救急普及協会や「みとちゃん」と連携して、救急車の適正利用、#7119・#8000番の普及促進やAEDの設置場所や利用促進などの広報活動を予定してございます。

次に、5の広報でございますが、ポスターの掲示や「広報みと」、市のホームページ、フェイスブック等々を活用して広報を予定しております。

説明につきましては以上でございます。

○鈴木委員長 内容について何か御質問等がございましたら、発言を願います。

よろしいですか。何か、どういった内容でも結構です。よろしいですか。

[「はい」と呼ぶ者あり]

○鈴木委員長 ないようですので、次にこの際、特に執行部から発言を求められておりますので、これを許します。

小林参事兼観光課長。

○小林産業経済部参事兼観光課長 観光課から、委員会の貴重なお時間を頂戴しまして、一言お礼を申し上げますさせていただきます。

先日開催しました第63回水戸黄門まつりの開催に当たりましては、おかげさまを持ちまして、花火大会、本祭ともに大きな事故等なく、終了することができました。産業消防委員の皆様方には、多大なる御理解と御協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

7月29日の土曜日に開催しました花火大会におきましては、昨年度よりも約1,000人分増設しました有料観覧席が完売をするなど、多くの方にお越しいただき、野村花火工業の花火を御堪能いただけただけのものと思っております。

また、8月5日土曜日、翌6日日曜日の2日間にわたり開催しました本祭におきましては、大変な暑さの中ではございましたが、恒例の水戸黄門カーニバルや山車の巡行、神輿連合渡御のほか、皆様にも御参列いただきました水戸黄門提灯行列やふるさとみこしといった様々なイベントを開催しまして、4年ぶりとはなりましたが、水戸のメインストリートのにぎわい創出につながったものと考えております。

改めまして、産業消防委員の皆様方の御理解と御協力に深く感謝を申し上げますとともに、今後におきましても、新たに見えてきました課題を一つ一つ改善しながら、全国に誇れる水戸の観光祭りへと進化をさせてまいりたいと考えております。引き続きの御指導、御協力をよろしくお願いいたします。

以上でございます。

○鈴木委員長 それでは次に、その他に入りたいと思います。

委員のほうから何かありましたら、発言お願いいたします。今の黄門まつりのことでも結構です。

ないようでしたらコロナ前の来られた人数と今回の人数とか、もし分かれば教えていただきたいです。

小林課長。

○小林産業経済部参事兼観光課長 ただいまの黄門まつりの来場者数のほうでございますけれども、今回の黄門まつりにつきましては、花火大会、本祭合わせまして、55万人の方に御来場いただいております。

コロナ前では70万人の集客がございましたが、今回の黄門まつりにつきましては、イベントの開催を夕方に遅らせるとともに、開催する時間も短縮しながらということで、熱中症対策の観点も入れたお祭りにしたところでございます。そういった部分の短縮の分もございました関係で、今回集客のほうは55万人ということで、我々は評価しております。

以上でございます。

○鈴木委員長 ありがとうございます。

来られた方たちが物すごく盛り上がっている様子がうかがえて、すごく楽しい黄門まつりだったなって、

本当に思いました。お疲れさまでした。ありがとうございます。

ほかに何かありますでしょうか。

よろしいですか。

それでは、以上をもちまして、本日の産業消防委員会を散会いたします。

御苦労さまでございました。

午前10時 9分 散会